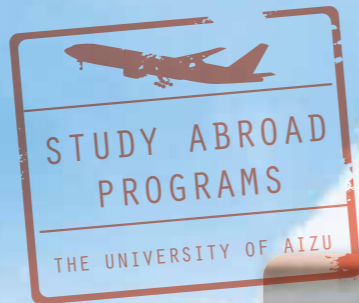


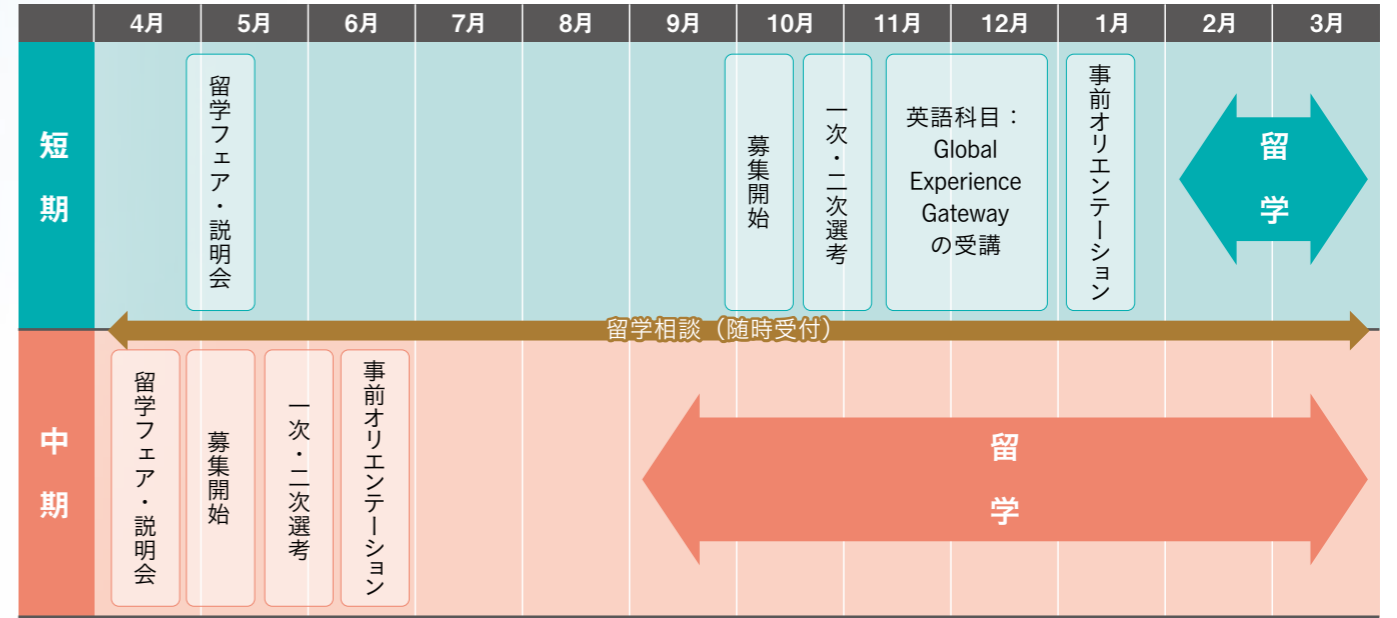
世界で活躍する 革新的ICT人材の輩出



学長
岡 隆一

皆さん、「居は気を移す」という言葉を知っていますか？ 住む場所や環境は人の心に大きな感化を与える、ということですね。このことを最も感じられるのは、外国に留学することです。特に、高校生から大学生のころの年齢の若者は、その感受性の高さからその意味は極めて大きいですね。自分という人間を大きく変えることには限界がありますが、外国に行くことでその機会に出会えます。どう変わるか？ それは体験してください。精神的に、また体力的にも逞しい人物になることは確かです。自分が選ぶ道が2つある時、どちらを選んだにせよ、選ばなかった道は体験できません。その意味で常にその2つは比較できませんが、どちらがよさそうか事前に予感ができます。皆さんの年齢での留学は、その選択の1つになっています。地球に生まれた皆さんは、地球全体を体験することを自然なことと思いませんか？ 留学を決断することに、躊躇はだれにでもあります。会津大学は留学の機会獲得を支援します。

会津大学主催の 留学スケジュール



留学の目的



留学の種類

初めての留学

短期留学プログラム

特徴 / 授業の一環として留学する。
期間 / 2週間～3週間
派遣先 /

- ・米国 ローズハルマン工科大学 (授業聴講、学生共同生活)
 - ・ニュージーランド ワイカト大学 (語学研修、ホームステイ)
 - ・中国 DNAプロジェクト (授業聴講、中国語講座、インターンシップ)
- ⇒詳しくは、P4-5へ

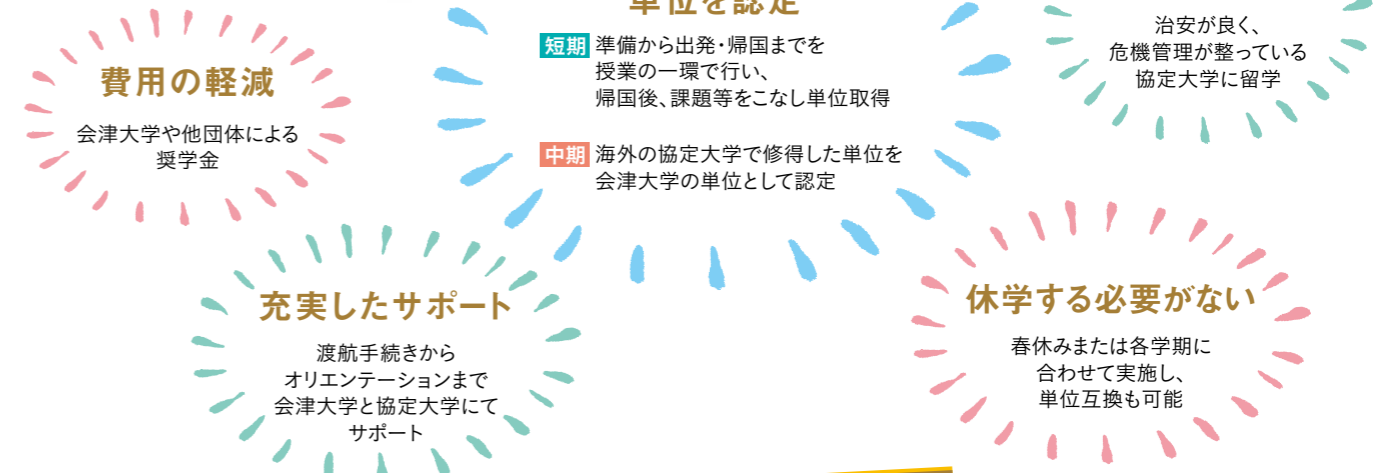
海外の大学で単位を取りたい
研究してみたい、インターンシップしてみたい

中期留学プログラム

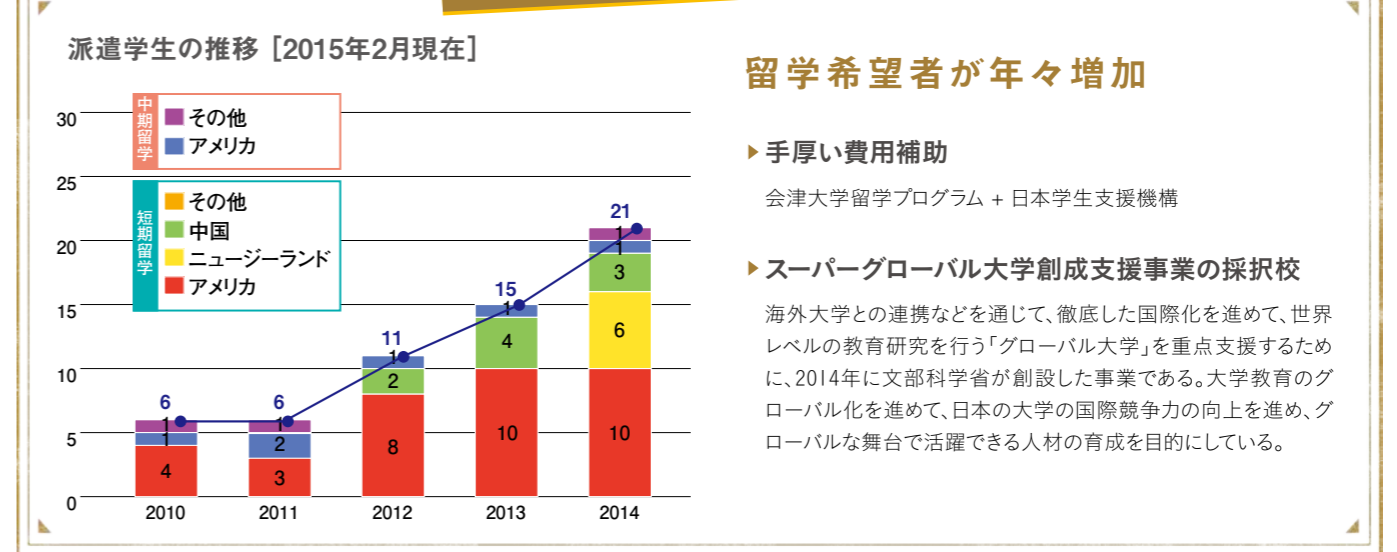
特徴 / 協定を締結している大学へ留学する。
期間 / 3カ月～1年間
派遣先 / 協定大学19カ国55大学・研究所

⇒詳しくは、P6へ

会津大学主催の 留学の魅力



会津大学から海外へ!



短期留学プログラム



アメリカ・インディアナ州 ローズハルマン工科大学

人口約6万人のテレホート市にある私立の工科大学。U.S News & World Reportでは「優れた科学技術系のプログラムを持つ大学」の第1位に輝いたことも。入学難易度も大変高く、施設や設備も充実している。広大なキャンパスは緑豊かでまるで国立公園のよう。



留学時期 / 3月(3週間)
人数 / 約10名
奨学金 / 航空券費用、ビザ取得費用、国内交通費等を大学が負担(滞在費免除)
日本学生支援機構の奨学金支給実績あり
目的 / 授業聴講・学生共同生活
滞在 / 学生寮



ある留学生の1日

7:00	起床
8:00	カフェテリアで朝食
9:00	授業聴講
11:00	授業聴講
12:00	カフェテリアで昼食
13:00	授業聴講
14:00	自由時間(アクティビティなど)
17:00	クラスメイトと課題に取り組む
19:00	友人とピザを食べに行く
20:00	課題



Pick UP

授業聴講をし、異文化の中でキャンパスライフ体験!

このプログラムではバディ制度を利用し、会津大生1~2人につき1人の現地学生がついて、オンもオフもサポートしてくれます。初めて留学を経験する人も安心です。滞在は基本的に学生寮で、現地ルームメイトとの共同生活となります。現地学生とのショート・トリップも企画され、楽しいアクティビティもたくさんあります。

VOICE

学部1年(留学時)

山内 翼さん

留学初日で英語力の低さを実感しました。言っていることは理解できず、自分が思っていることをうまく伝えられない、とてもむずかしい日々を送りました。しかし、現地の方々は親切で私が言いたいことをなんとか理解してくれようとしてくれ、通じたときには本当に嬉しかったです。

学部1年(留学時)

吉田 将司さん

最初の1週間は言語の壁、時差、講義スケジュールなどが違い生活に慣れるので精一杯でしたが、残りの2週間はあっという間に時間が過ぎていった感じがしました。講義も面白い講義が多数あり、自分はpython と matlab の言語講義とテクニカルコミュニケーションという講義を受けました。NBA の試合も見てきました。人生初の生で観るNBA は迫力がありとてもいい時間を過ごすことができました。



ニュージーランド ハミルトン市 ワイカト大学

ワイカト大学の学生数13,000人のうちおよそ2,800人が留学生で、その出身地は70カ国にも及び国際的な環境が特徴。ワイカト大学は様々な研究分野で高い評価を得ています。



留学時期 / 2~3月(3週間)
人数 / 約8名
奨学金 / 航空券費用の一部を大学が負担
日本学生支援機構の奨学金支給実績あり
目的 / 語学研修 **滞在** / ホームステイ

ある留学生の1日

7:00	起床
7:20	朝食
7:40	大学へ出発
9:00~11:00	授業
11:00~12:00	昼食
12:00~16:00	授業
16:00~	自由時間(買い物、運動、課題など)
18:30~21:00	夕食~団欒
22:00~23:00	会津大課題 就寝

Pick UP

英語学校に通いながらホームステイ体験!

このプログラムの特徴は、ワイカト大学内に併設されているPathways Collegeという「大学入学に向けて英語を学ぶための英語学校」に通いながら、ホームステイを体験すること。同じ英語を学ぶ世界中の国の大学生と共に勉強します。ニュージーランドの家庭を体験し、異文化に触れながら英語力向上を目指します。

VOICE

学部3年(留学時)

石塚 雄二さん

Pathways College の授業は自分の実力に沿ったカリキュラムで、幅広く勉強しました。特にスピーキングに関しては色々なアクティビティを交えていたので、とても新鮮な気持ちで取り組みました。また、ホストファミリーがとても活発だったのでニュージーランドの文化や自然を満喫することができ、ホームステイを通じて「家族の温かさ」が身に染みしました。3週間という短い間でしたが、忘れられない時間になりました。

中国・大連市 DNAプログラム

大連東軟情報学院は、中国最大のシステム開発会社である東軟グループが設立したIT教育専門の私立大学で、施設がとても充実しています。外国語学部で日本語を学ぶ中国人学生が4学年合わせて1,500人ほどとかなり多く、国際交流もしやすい環境にあります。



留学時期 / 3月(2週間)
人数 / 約4名
派遣先 / 大連東軟情報学院・アルパイン株式会社
奨学金 / 航空券費用、国内交通費等を大学が負担
日本学生支援機構の奨学金支給実績あり
目的 / 授業聴講・中国語講座・インターンシップ
滞在 / 学生寮

ある留学生の1日

6:30	起床
7:20	集合、食堂で朝食
7:45	教室へ移動
8:00	中国語授業
10:00	デザインパターンの授業
12:00	食堂で昼食
13:30	会社(アルパイン)へ
14:00~	研修
18:00	食堂で夕食
19:30~	学生と交流会
22:00	帰寮

Pick UP

留学しながらインターンシップ体験!

一番の特徴は留学しながらインターンシップ体験ができるという点です。中国の大学と日本の企業との共同企画で実現しました。将来のキャリアアップに役立ち、異文化交流をしながら、今後ビジネスシーンでますます需要が増してくる中国語も学べます。会津大学で事前に中国語研修もあるので安心です。

VOICE

学部2年(留学時)

堀田 悟史さん

インターンシップでは商品企画から開発までのプロセスを学びました。一つの商品に数十数百ものバグシュミレーションがあり実際にそれらを体験させてもらい、工場を見学して品質保証に対してここまで徹底しているのかと驚いたことがいくつもありました。授業で感じたことは、教授と生徒間にコミュニケーションの壁がなく、フレンドリーかつ楽しそうに授業を進めていたことです。生徒は積極的に質問し、教授も親切に対応していました。そこから学んだことは、わからないことをそのままにしない姿勢です。



中期留学プログラム

自分で研修内容を計画し自分で道を切り拓く、自己企画型の留学プログラムで、大学が手厚く支援しています。自由度が高い分、自己責任も伴いますが、大学が支援する留学の中では珍しいプログラムです。



目的 / 単位互換・研究・インターンシップ

留学期間 / 3カ月～最長1年可能

人数 / 若干名

派遣先 / 協定校

奨学金 / 航空券費用、ビザ取得費用、国内交通費、滞在費を3か月間まで大学が負担。

※行先により自己負担額は変わるので詳細は要相談。日本学生支援機構の奨学金支給実績あり。

たとえば単位互換のために留学

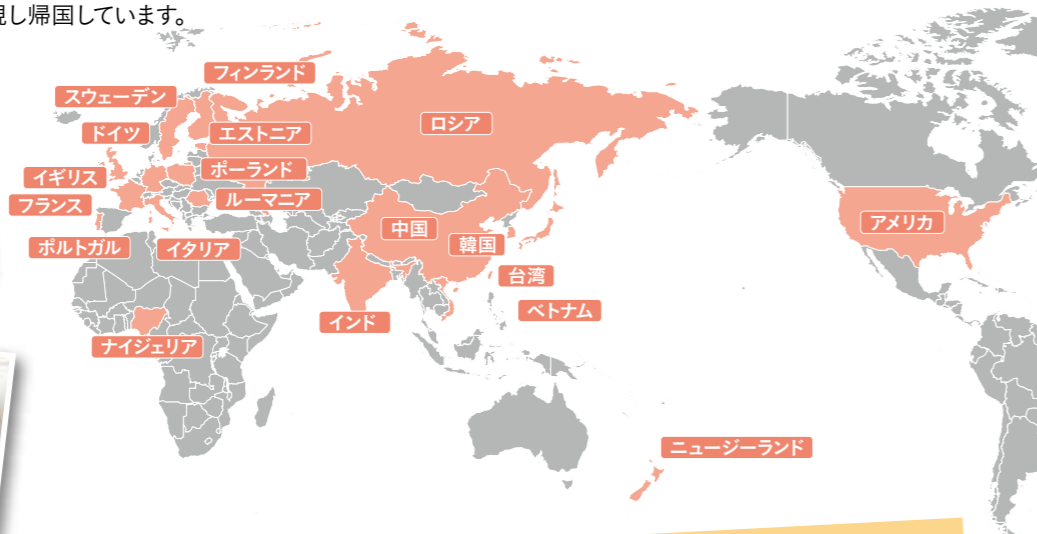
協定校のひとつであるローズハルマン工科大学(アメリカ)とは交換留学を実施しており、中期留学での授業料は免除されています。現地で取得した単位を、帰国後に会津大学の単位に換算するので、卒業時期の心配はありません。

勉強も遊びも全力投球のアメリカ人学生と共に送る大学生活がよい刺激になり、自己成長につながります。英語で受ける授業や試験は高度な英語力を要しますが、これまでたくさんの会津大生が積極的に挑戦し、単位互換を実現し帰国しています。

たとえば研究・インターンシップのために留学

自分の研究テーマをより深く海外で学びたい…。異文化の環境で研究に関するフィールドワークを指導教員と一緒に企画したり、研究テーマと同じ研究室を持つ海外の大学へ留学し、共同研究をしたり。研修内容は自身で企画し、留学ルートも自分で作ります。

【会津大学協定校所在地】



VOICE

学部3年(留学時)

長坂 卓さん

アメリカの中でもトップランクに位置するローズハルマン工科大学に留学しました。毎日のように課題が課されますが、学生の勉強をサポートする仕組みが整っており、友達も非常に協力的で、留学の一つの目標でもあった単位取得と会津大学での単位互換が実現できました。毎日のように図書館へ通い、仲の良い友達と課題をしていたことが懐かしく感じます。

学部3年(留学時)

関口 有加里さん

ニュージーランドのワイカト大学に留学し、日本語話者による音声了解度についての研究を実施してきました。英語を録音したものを現地の学生に評価してもらうというフィールドワークを企画しました。このデータをもとに卒業論文を書く予定です。ニュージーランドには様々な国の人がおり、人と人の距離もとても近くに感じました。毎日気にかけてくれたホストファミリーには本当に感謝しています。

INTERNATIONAL EXCHANGE ACTIVITIES 会津大学内での国際交流



ラオスの高校生と交流



ガーナの高校生と交流



中国の学生と交流

オーストラリア、ニュージーランド、東ティモールの大学生と交流



その他にも

- 小学校でのハロウィンパーティー
- 中小屋集落と会津大学との交流(日本人学生・留学生在が参加)
- グローバルラウンジ
- インターナショナルトーク など

中小屋活動とは?

過疎化や高齢化が懸念される南会津郡南会津町の中小屋(なかごや)集落において、日本人学生と留学生で編成されたチームが協力し、大学生の力で地域活性化のため何かできないだろうかという思いで活動が始まりました。

集落の方と、農作業や地域の祭り、会津大学学園祭での模擬店出店等を通じ交流を行っています。留学生と共に、地域の絆や地域特有の伝統文化、慣習等を学んでいます。

グローバルラウンジ

留学生と日本人学生が集い、リラックスして映画を見たり英語で話したりするための場として設置されました。英語で自由に話すランチミーティングも企画されています。

インターナショナルトークとは?

各国からの来訪者及び本学の留学生と、母国の文化や習慣を共有する「インターナショナルトーク」を開催しております。少しでも英語力向上、異文化理解に興味がある学生はぜひ参加してください。

国際交流活動に参加した学生の体験談

学部3年(参加時)

木元 雄太さん

インド・マレーシア人学生とグループワークを行った際には、お互いの言語に関して理解を深め合い「なぜ日本語は昔と今で数の数え方が変わっているのですか?」と興味津々でした。

最も印象に残っていることは、将来に貪欲な学生が多かったことです。マレーシアの女性はカメラを片手に「ジャーナリストになるのが夢」と語り、またインドの高校生も「成功のための秘密」というテーマの中で「innovation」「ambitious」と答えました。こういった高いマインドを持った人々と今後も切磋琢磨したいと心から思うことができた貴重な機会でした。

学部3年(参加時)

石塚 雄二さん

体験授業では日本語の起源の紹介や、動画を見てディスカッションを行ったりしました。このときには緊張もほぐれ、リラックスしてインド・マレーシアの学生達と共に楽しく学ぶことができました。

私はこのイベントを通じて様々な人と出会える楽しさを実感することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。





会津大学



公立大学法人 会津大学
グローバル推進本部 国際戦略室

〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀
Tel 0242-37-2761
e-mail osip-global@u-aizu.ac.jp